

## 指宿枕崎線(指宿・枕崎間)の将来のあり方に関する検討会議 商工等関係者とのワークショップ 開催結果概要

地域の将来を考えるにあたり、「指宿枕崎線」や「沿線地域」の価値をどのように認識し、地域づくりに活かしていくかという視点のもと、地域の可能性や方向性を見いだしていくことを目的に、地域を担う商工等関係者を対象としたワークショップを開催したところであり、その概要は以下のとおり。

- 1 日時 令和6年10月8日(火) 9:00~12:15
- 2 場所 南九州市市民ふれあいセンター ひまわり館
- 3 出席者
  - ・若手商工等関係者及び沿線市の観光, 商工, 企画部門の若手担当者 26名
  - ・鹿児島県(交通政策課, 南薩地域振興局), 指宿市, 南九州市, 枕崎市, JR九州, 有識者の検討会議メンバー
- 4 次第
  - (1) 開会
  - (2) 挨拶
  - (3) ワークショップ
    - ① 指宿枕崎線の将来のあり方の検討に至る背景等
    - ② ファシリテーター(有識者)による考え方や進め方の説明
    - ③ ディスカッション(「地域」や「鉄道」の魅力・価値)
    - ④ まとめ
  - (4) 閉会
- 5 ディスカッションの主な内容
  - 沿線地域の魅力・価値
    - ・ 最南端の駅, 古い駅舎が残り, 多くの人々が優しいという魅力がある。
    - ・ 開聞岳, 歴史, 食と自然の豊かさ, イベントなど五感に訴えかける各魅力がある。
    - ・ これらの魅力を繋げ「縁起物」や「自然」などの枠組みを展開していく仕掛けが必要。
    - ・ また, 移動時間の長い非日常を体験でき, 鉄道と魅力がある各スポットとの接続を考えていくことが必要。
  - 指宿枕崎線の魅力・価値について
    - ・ 鉄道は通学に利用されるいわゆる「青春」としての魅力がある。
    - ・ 南国の風景を見るなど, ゆったりとした時間が満喫でき, 駅と温泉も近く, 鉄道本体のレトロ感, 祭りのイベントに使えるなどのポテンシャルが

ある。

- ・ 鉄道での過ごし方，列車内でネット注文ができるビジネスモデル等も考えていくべき。
- ・ 焼酎列車，飲食可能な地域の魅力を絡めて鉄道を運行するなども考えられる。

#### ○ まとめ

- ・ この地域には多くの魅力があり，駅で待っている間に地域の魅力ある資源をどう見せるか，今後，アイデアを深めていく必要がある。
- ・ できるアイデアから工夫して実施し，元気な地域だと思ってもらうことで人が訪れる。
- ・ 訪れた人から話を聞くことで，更に新たなアイデアが生まれる。
- ・ 本日発表されたアイデアを次回以降，更に深掘りしていきたい。

今回のワークショップで終わりではなく，本日の意見等をフィードバックしながら，今後も関係者の皆様とできることから速やかにはじめること，また，議論を積み重ねていくことを確認した。

以上